

## モン・スポ平成 30 年度総会議事録

1、開催日時 平成 30 年 6 月 2 日（土）午前 11 時半～午後 1 時半

1、開催場所 （公財）日本バレーボール協会会議室（東京都渋谷区千駄ヶ谷 1-30-8 ダ  
ヴィンチ千駄ヶ谷 6 階）

1、正会員 総数 68 名（内理事 18、監事 2）

出席した正会員数 50 名=内訳 本人出席 16=吉田昌子、神白高子、田村悦智子、中  
村きよみ、荒木田裕子、加藤勝久、嶋原正法、奥本浩平（以上理事）、香山正男（監事）、  
岸田美也子、萩原和子、三ツ谷洋子、永島眞由美、岡田晃、小川裕史、新保露樹（以上  
正会員）、委任状出席 34 名。

1、吉田昌子代表理事あいさつ

1、議長、書記選任

司会の加藤勝久理事が議長、書記の選任方法を諮り、満場一致をもって加藤勝久理事  
を議長に、奥本浩平理事を書記にそれぞれ選任。引き続き議案審議に入った。

1、議事の経過の要領及び議案別決議の結果

審議に先立ち加藤議長より、本日の総会は定款所定数を満たしたので有効に成立した  
旨を告げる。

第 1 号議案 平成 29 年度活動報告・決算報告の件

香山正男監事の監査報告、「適正に処理された」

議長は、これを議場に諮ったところ満場一致、異議なく可決決定。

第 2 号議案 平成 30 年度活動方針案・予算案の件

議長は、これを議場に諮ったところ満場一致、異議なく可決決定。

第 3 号議案 任期満了に伴う役員改選の件

現執行体制を 2 年間延長する案について、満場一致、異議なく可決決定。

なお、以上 3 案件については、総会前の理事会にて承認を得ている。

1、その他

▽岸田美也子正会員からの提案。

（公財）日本スポーツ協会公認スポーツ指導者の「資格更新のための義務研修」のセ  
ミナーを公募している。本会主催の「女性スポーツ勉強会」はこれに相応しい“研修  
会”だと思うので立候補してはどうか。異議なし。

当面 11 月 10 日の第 12 回女性スポーツ勉強会を当該セミナーとして応募する。事務  
局で手続きを行う。

▽本会顧問の交代について

事務局より、木村憲治氏が日本バレーボール協会会長を退任されたので、顧問を新  
会長の嶋岡健治氏にお願いしたい旨の提案。異議なし。

後日、木村氏に勇退の了承を取り、嶋岡氏の快諾を得た。引き続き水野正人氏と二  
人体制になる。

## 1、報告補足と意見（特に発言者名を明記せず）

### ▽活動報告について

西暦か、年号か—いずれかに統一してほしい。平成にした方が分かりやすい。

勉強会の参加者だが、自治体に頼ると伝えるだけで終わってしまう。ただ、200名を割ったことを不満とするのはどうか。

### ▽財政難を克服するために

事務局の管理費は会費で賄うことが大事だが、決算・予算をみる限りそれどころではない。会費を値上げするのは難しく、女性スポーツ勉強会の受講料を値上げするか、義務付けで500円以上の寄付金を頂戴するのはどうか。（議論の余地あり）

女性スポーツ勉強会の報告書にスポンサーを取ってはどうか。

スポーツ財団の助成金や報奨金に積極的に応募してはどうか。

### ▽2020年へ向けて

時期を見て金メダリストと日本代表との交流を実現してほしい。

VOJ（NPO 法人日本バレーボール・オリンピックの会）とも相談して、何ができるか考える。

### ▽モン・スポの今後について

高齢化、とりわけ事務局は後期である。財政面の苦労もある。いろいろな意見があるようなので、2020年を前にまとめる。

### ▽女性スポーツについて

いろんな団体がそれぞれ活動しているが、連携が取れていない。何とか工夫して、より広がりのあるものにしてほしい。

### ▽モン・スポの実績を形に

NPOが次々に潰れていくのが現状。13年目を迎えた今、これまで積み重ねたものを文書で残すことを真剣に考えてほしい。

### ▽VOJとの関係について

今年度VOJ総会で理事長に就任予定の井上謙氏はモン・スポと積極的に連携すると発言。

組織形態が違う（VOJは一般会員を認めず）ので、組織一本化ではなく、行動を一緒にする。

### ▽総会開会前、国際ソロプチミスト東京一山の手から直前電話

今年もアジアスポーツフェスタ（10月14日）へ向けてチラシを作り、寄付金を集める。シッティングバレーボールの教室についても、モン・スポと一緒に取り組んで行く。

以上